

文部科学省科学研究費補助金 特定領域研究「赤道大気上下結合」

平成 16 年度公開ワークショップ

日 時 平成 16 年 12 月 8 日(水) 10:45 ~ 18:20 (懇親会 18:30 ~ 20:30)
9 日(木) 8:45 ~ 16:15 (総括班会議 16:30 ~ 18:00)

場 所 東京都立大学国際交流会館
(京王相模原線・南大沢駅下車徒歩 7 分、東京都立大学構内)
(東京都立大学ホームページ: <http://www.metro-u.ac.jp>)

主 催 「赤道大気上下結合」総括班
(赤道大気上下結合ホームページ: <http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/cpea/>)

コンビーナー 長澤 親生(都立大工)、山本 衛(京大 RISH)

プログラム

12月8日(水)

○開会セッション (座長: 長澤 親生)

10:45-10:50 コンビーナーあいさつ

長澤 親生(都立大工)

10:50-11:20 高分解能気候モデルによる地球温暖化のシミュレーション(招待講演)

住 明正(東大 CCSR)

11:20-11:50 CPEA プロジェクト: プロジェクト概要とこれまでの成果

深尾 昌一郎(京大 RISH)

=== 昼食 ===

チュートリアルセッション(1) (座長: 深尾 昌一郎)

12:50-13:35 赤道大気力学の歴史と展望(招待講演)

廣田 勇(気象学会)

セッション 1: 赤道大気レーダーを中心とする赤道大気力学の解明 (座長: 山本 衛)

13:35-13:55 「赤道大気レーダー長期連続観測による赤道大気波動の解明」概要

山本 衛(京大 RISH)

13:55-14:10 インドネシア・スマトラ島における対流活動と季節内振動の関連

Tri Handoko Seto、山本 真之、橋口 浩之、山本 衛、

深尾 昌一郎 (京大 RISH)

(2004/12/3 版)

- 14:10-14:25 CPEA 集中観測期間中における上部対流圏の鉛直流観測
山本 真之、辻野 文剛(京大 RISH)、西 憲敬、庭野 将徳(京大理)、
長澤 親生、阿保 真(都立大工)、橋口 浩之、山本 衛、深尾 昌一郎
(京大 RISH)
- 14:25-14:40 赤道大気レーダーデータを用いた対流圏上層層状雲付近の鉛直循環の解析
山本 真之(京大 RISH)、西 憲敬、濱田 篤(京大理)、
橋口 浩之、山本 衛、深尾 昌一郎(京大 RISH)
- 14:40-14:55 海洋地球研究船「みらい」に搭載されたミリ波雲レーダとライダーを用いて
推定した熱帯海洋上における雲底の高度分布
安永 数明(地球科学技術総合推進機構)、岡本 創(東北大理)、
清水 厚(国立環境研究所)、熊谷 博(情報通信研究機構)、
勝俣 昌己、久保田 尚之(海洋研究開発機構)、
杉本 伸夫、松井 一郎(国立環境研究所)
- 14:55-15:10 コトタバン流星レーダーによる赤道 MLT 領域の観測
中村 卓司、津田 敏隆、S.Sridharan、S. Gurubaran (京大 RISH)

==== 休憩 ====

セッション 2: 赤道大気レーダー高度利用技術と環境計測の研究 (座長: 佐藤 亨)

- 15:25-15:45 デジタル受信機アレイを用いたマルチスタティック観測
佐藤 亨、西村 耕司、後藤 英公(京大情報学)
- 15:45-16:00 赤道大気レーダーの衛星回線における 2 年間の降雨減衰特性
藤原 正、前川 泰之、柴垣 佳明(大阪電通大)、佐藤 亨(京大情報学)、
山本 衛、橋口 浩之、深尾 昌一郎(京大 RISH)
- 16:00-16:15 赤道域と温帯における衛星回線の降雨減衰特性の比較検討
前川 泰之、藤原 正、柴垣 佳明(大阪電通大)、佐藤 亨(京大情報学)、
山本 衛、橋口 浩之、深尾 昌一郎(京大 RISH)

セッション 3 (1): 赤道域における対流雲発生機構と降水システムの研究

(座長: 古津 年章)

- 16:15-16:35 「赤道域における対流雲発生機構と降水システムの研究」概要
古津 年章、下舞 豊志(島根大総理工)、児玉 安正(弘前大)、
高薮 縁(東大 CCSR)、柴垣 佳明(大阪電通大)、
藤吉 康志、川島 正行、大井 正行(北大低温研)、
古本 淳一(京大 RISH)、森 修一(JAMSTEC / IORGC)
- 16:35-16:50 E A R とゾンデ観測から得られた鉛直流の比較(2004 年キャンペーン観測)
児玉 安正、徳田 弥夏(弘前大理工)

(2004/12/3 版)

- 16:50-17:05 CPEA-I キャンペーン観測期間中のスマトラ域対流活動の特徴
柴垣 佳明(大阪電通大)、古津 年章、下舞 豊志(島根大総理工)、
森 修一(JAMSTEC / IORGC)、村田 文絵(地球研)、
藤吉 康志(北大低温研)、
橋口 浩之、古本 淳一、山本 真之、深尾 昌一郎(京大 RISH)
- 17:05-17:20 TRMM 観測による発雷・降雨量・降雨強度の地域性と季節変動
高薮 縁(東大 CCSR)、児玉 安正(弘前大)、古津 年章(島根大総理工)
- 17:20-17:35 ドップラーレーダー観測によるコトタバンの降雨特性の研究
川島 正行、藤吉 康志、本多 哲也、大井 正行(北大低温研)、
古津 年章、下舞 豊志(島根大総理工)
- 17:35-17:50 インドネシア・ジャワ島西部における 2004 年 4・5 月の降水に関する研究
荒木 龍蔵(神大自然)、山中 大学(神大自然、JAMSTEC / IORGC)、
森 修一、濱田 純一(JAMSTEC / IORGC)、橋口 浩之(京大 RISH)
- 17:50-18:05 CPEA キャンペーン観測データに基づくスマトラ島東部の対流・降水活動の
日変化
濱田 純一、森 修一(JAMSTEC / IORGC)、櫻井 南海子(神大自然)、
Tien Sribimawati (BPPT)、山中 大学 (神大自然、JAMSTEC / IORGC)
- 18:05-18:20 スマトラ島における対流活動日変化の経年変動について
櫻井 南海子(神大自然)、森 修一、濱田 純一(JAMSTEC / IORGC)、
Yudi I. Tauhid (BPPT)、村田 文絵(地球研)、橋口 浩之(京大 RISH)、
山中 大学(神大自然、(JAMSTEC / IORGC)、Tien Sribimawati (BPPT)

=== 休憩 ===

- 18:30-20:30 懇親会 (会場：国際交流会館内レストラン)
(有料で申込みが必要です。プログラム末尾をご覧ください。)

12月9日(木)

セッション 3 (2): 赤道域における対流雲発生機構と降水システムの研究

(座長: 古津 年章)

- 8:45-9:00 インドネシアにおける上部対流圏温度場の季節・経年変動
橋口(岡本) 典子(京大 RISH)、山中 大学(神大自然、JAMSTEC/
IORGC)、荻野 慎也(神大自然)、西 憲敬(京大理)、
塩谷 雅人(京大 RISH)、Tien Sribimawati (BPPT)

(2004/12/3 版)

9:00-9:15 スマトラ島で対流が抑制されるひとつの要因について
村田 文絵(地球研)、山中 大学(神大自然、JAMSTEC / IORGC)、
橋口 浩之(京大 RISH)、森 修一(JAMSTEC / IORGC)、
Mahally Kudsy、Tien Sribimawati (BPPT)、Budi Suhardi、Emrizal (BMG)

セッション 4: 赤道域の大気波動の四次元構造とエネルギー輸送の研究(座長: 津田 敏隆)

9:15-9:35 赤道域の大気波動の四次元構造とエネルギー輸送の研究-A04 班の総括-
津田 敏隆、中村 卓司、堀之内 武(京大 RISH)

9:35-9:50 Long-term radar observations of diurnal tide in the mesosphere over Tirunelveli
and Jakarta in the Indian Ocean region
S. Gurubaran、中村 卓司、津田 敏隆(京大 RISH)

9:50-10:05 Possible relation between tropical convection and wave activity in the MLT region
S. Sridharan、中村 卓司、津田 敏隆(京大 RISH)

==== 休憩 ====

10:20-10:35 Characteristics of gravity waves observed in UTLS region during CPEA campaign
M. Venkat Ratnam、津田 敏隆、M. Garcia (京大 RISH)

10:35-10:50 Observations of tropospheric convection in the equatorial region during CPEA.
S. Alexander、津田 敏隆、古本 淳一(京大 RISH)

10:50-11:05 EAR を用いた水蒸気プロファイルの推定
古本 淳一、井村 真悟、津田 敏隆(京大 RISH)、
古津 年章(島根大総理工)

11:05-11:20 2004 年キャンペーン観測にあわせた領域大気モデリング
堀之内 武(京大 RISH)

11:20-11:35 大気大循環モデルに現れた赤道域の大気波動
河谷 芳雄(JAMSTEC / FRCGC)、高橋 正明(東大 CCSR、JAMSTEC /
FRCGC)、時岡 達志(JAMSTEC / FRCGC)、津田 敏隆(京大 RISH)

11:35-11:50 高解像度オゾン GCM を用いたオゾンケルビン波の数値シミュレーション
渡辺 真吾(JAMSTEC / FRCGC)、高橋 正明(東大 CCSR)

==== 昼食 ====

チュートリアルセッション(2) (座長: 深尾 昌一郎)

12:50-13:35 工学から見た電離圏科学の再認識と赤道域超高層大気(招待講演)
丸山 隆(情報通信研究機構)

セッション 5: 大型高機能ライダーの開発と赤道大気鉛直構造の観測(座長: 長澤 親生)

13:35-13:55 赤道大型高機能ライダーの進捗状況
長澤 親生(都立大工)

(2004/12/3 版)

- 13:55-14:10 ライダーによる赤道大気観測の必要性(仮題)(招待講演)
高橋 正明(東大 CCSR)
- 14:10-14:25 ライダーによる赤道域の巻雲とエアロゾルの観測
阿保 真(都立大工)
- 14:40-14:55 赤道大型ライダーによる気温観測の初期結果
柴田 泰邦(都立大工)

セッション 6: 赤道大気エネルギーによる熱圏変動の研究(座長: 塩川 和夫)

- 14:55-15:15 赤道域熱圏・電離圏の観測現況と最近の研究成果
小川 忠彦、塩川 和夫、大塚 雄一(名大 STEL)、
齊藤 昭則(京大理)
- 15:15-15:30 GPS による赤道域電離圏イレギュラリティのドリフト速度観測
大塚 雄一、服部 誠、伊藤 義訓、塩川 和夫、小川 忠彦(名大 STEL)、
多山 哲郎、横山 竜宏、山本 衛、深尾 昌一郎(京大 RISH)
- 15:30-15:45 赤道大気レーダーで観測されたプラズマバブルの発生時刻と日没時刻との
関係
横山 竜宏、深尾 昌一郎、山本 衛(京大 RISH)
- 15:45-16:00 GPS 受信機網によるプラズマ・バブルの出現頻度の研究
齊藤 昭則、西岡 未知(京大理)
- 16:00-16:15 赤道異常帯から高緯度に向けて準周期的に伝搬する 630nm 大気光構造
塩川 和夫、大塚 雄一、小川 忠彦(名大 STEL)

=== 休憩 ===

- 16:30-18:00 第 13 回 総括班会議

お願い

(1) 懇親会について

参加費: 5,000 円(予定)

会場: 国際交流会館内レストラン

11 月 29 日(月)までに、出欠を都立大学・阿保まで(abo@eei.metro-u.ac.jp、
FAX: 0426-77-2756)お知らせ下さい。

(2) 宿泊情報

橋本パークホテル <http://www.hashimoto-park.co.jp/>

JR 横浜線・京王相模原線 橋本駅 徒歩 6 分

TEL: 042-774-6112

FAX: 042-774-6119

「旅の窓口」でも予約可

橋本シティホテル <http://www.samaria.com/hashimoto-ch/>

JR 横浜線・京王相模原線 橋本駅 徒歩 3 分

TEL: 042-774-8100

FAX: 042-774-8282

京王プラザホテル多摩 <http://www.keioplaza.co.jp/tama/>

京王相模原線・小田急多摩線 多摩センター駅 徒歩 1 分

TEL : 042-374-0111

FAX : 042-374-1552

「旅の窓口」でも予約可

東京都立大学からの宿泊情報の web ページ

<http://www.eng.metro-u.ac.jp/lidar/labo/stay.html>

(3) 発表について

講演会場には OHP1 台と PC プロジェクター 1 台を用意します。

(4) プロシーディングについて

特定領域研究「赤道大気上下結合」の研究成果の取りまとめの一環として、公開ワークショップのプロシーディングを作成いたします。つきましては、発表いただいた方々には、下記要領にて原稿を作成・ご送付いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

用紙: A4 縦

ページ数: 4 ~ 10 ページ

原稿締切: 2005 年 1 月 15 日(土)

送付方法: WORD、PS または PDF ファイルを電子メールにてお送りください

あて先: 電子メール: saka@rish.kyoto-u.ac.jp

郵送の場合は下記宛に送付

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学生存圏研究所 山本 衛

電話 0774-38-3814

備考 白黒印刷で作成します。図面・写真は網掛け処理を願います。